

# Mizuho Daily Market Report

2023/2/9

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	130.89	131.40	+0.33	+2.42
EUR	1.0755	1.0712	▲0.0014	▲0.0278
AUD	0.6986	0.6925	▲0.0034	▲0.0212
SGD	1.3235	1.3261	+0.0019	+0.0197
CNY	6.7810	6.7921	+0.0075	+0.0499
MYR	4.2963	4.2983	▲0.0042	+0.0243
THB	33.52	33.48	▲0.13	+0.63
IDR	15101	15100	▲45	+125
PHP	54.81	54.82	▲0.27	+0.31
INR	82.57	82.49	▲0.21	+0.56

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.610%	▲6.4 bp	+19.3 bp
日本(10年)	0.500%	▲0.1 bp	+0.8 bp
ユーロ圏(10年)	2.363%	+1.4 bp	+7.9 bp
オーストラリア(5年)	3.374%	+2.0 bp	+6.1 bp
シンガポール(5年)	2.861%	+0.3 bp	+3.8 bp
中国(5年)	2.691%	+0.9 bp	▲1.7 bp
マレーシア(5年)	3.495%	▲0.8 bp	▲9.2 bp
タイ(5年)	2.064%	▲0.9 bp	▲0.1 bp
インドネシア(5年)	6.360%	▲2.6 bp	+4.1 bp
フィリピン(5年)	6.065%	+12.2 bp	+27.0 bp
インド(5年)	7.236%	+6.9 bp	+11.8 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,949.01	▲0.6%	▲0.4%
N225(日本)	27,606.46	▲0.3%	+0.9%
STOXX50(ユーロ圏)	4,209.15	▲0.0%	+0.9%
ASX(オーストラリア)	4,322.83	+0.3%	+1.6%
FTSTI(シンガポール)	3,388.52	+0.2%	+0.3%
SSEC(中国)	3,232.11	▲0.5%	▲1.6%
KLSE(マレーシア)	1,470.75	▲0.4%	▲1.0%
SETI(タイ)	1,670.34	▲0.6%	▲0.9%
JKSE(インドネシア)	6,940.124	+0.1%	+1.1%
PSE(フィリピン)	6,923.08	+0.6%	▲1.6%
SENSEX(インド)	60,663.79	+0.6%	+1.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	270.94	+0.1%	▲0.3%
金	1,875.49	+0.1%	▲3.8%
原油(WTI)	78.47	+1.7%	+2.7%
銅	8,863.75	▲0.3%	▲2.2%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	130.00	—	132.20
EUR/USD	1.0640	—	1.0790
AUD/USD	0.6880	—	0.7070
USD/SGD	1.3180	—	1.3300
USD/CNY	6.7640	—	6.8180
USD/MYR	4.2500	—	4.3250
USD/THB	33.28	—	33.90
USD/IDR	14950	—	15120
USD/PHP	54.40	—	54.90
USD/INR	82.40	—	83.30

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (2)	<	Bear (4)
USD/SGD	Bull (2)	<	Bear (4)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は131円台前半でオープン。日経平均株価が下落する動きにドル円も130円台後半まで売られる場面があったが、下げ渋るとドル円は131円前半を回復。その後は131円台前半で動き無く推移し同水準で海外時間へ渡った。  
アジア通貨は概ね堅調推移。マダラ銀総裁がインフレ率のピークアウトを示唆したPHPや政策会合で予想通り25bp利上げを決定も一部予想されていた利上げ打ち止め感は示されなかったINR等が買われる展開となった。

海外市場のドル円は131円台前半でNYオープン。NY時間朝方は米金利上昇につれてドル買いが進行。ウィリアムズ・ニューヨーク連銀総裁がインフレ抑制には時間がかかることや状況が変化すれば25bp以上の行動も可能と述べたこともサポート材料となり、ロンドンフィクシングにかけて一時131円台半ばまで上昇。NY時間午後は予想以上に好調な米10年債入札結果にドル売りで反応し、131円台前半まで下落するが、その後は買い戻し優勢となり、じり高推移。終盤は米金利が下げ幅を拡大するもドル買いが継続し、131円台半ばでクロスした。

## 【金利】

米金利市場は長期を中心に低下。イールドカーブはフラット化した。FRB要人による講演が多く行われ、ウーラー理事やウィリアムズNYFED総裁らは、利上げ継続の必要性について言及したため、前半の取引は売り優勢だった。しかしNY時間午後に発表された10年物国債の入札結果が好調だったことから、引けにかけて買いが強まり、金利は低下。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。昨日はFED高官によって効派な発言が相次いでドル買い材料とはなったもののドル円の上値は限定的となった。先日のパウエルFRB議長の「ディスインフル」に関する発言が引き続き意識され今後の利上げの継続性については不透明感が意識される中で積極的なドル買いは控えられやすそうだ。

## 【本日の予定】

(日本) 1月 マネーストックM2、M3  
(日本) 1月 工作機械受注(速)  
(日本) 国債入札(10Y)  
(アジア) 1月 NZ ANZ Truckometer  
(アジア) 1月 中国 資金調達総額 / 新規人民元建て融資  
(アジア) 1月 韓国 対家計銀行貸出合計  
(欧州) 1月 英 RICS住宅価格  
(米国) 国債入札(30Y)  
(米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。